

2008年3月17日

各 位

三井化学株式会社

2009 年『三井化学 触媒科学賞』の募集、および

「三井化学 第4回 触媒科学国際シンポジウム(MICS2009)」の開催について

当社(社長:藤吉建二)は、今般、2009年『三井化学 触媒科学賞』、および『三井化学 触媒科学奨励賞』について、本年5月1日より募集を開始いたしますのでお知らせします。

また、2009年3月に「三井化学 第4回 触媒科学国際シンポジウム」(MICS2009)を開催しますので、あわせてお知らせします。

1. 2009年『三井化学 触媒科学賞』の募集

『三井化学 触媒科学賞』、および『三井化学 触媒科学奨励賞』は、化学および化学産業の持続的発展に寄与する目的で2004年に制定し、触媒科学の分野で特に優れた研究業績をあげた研究者を表彰するものです。2005年3月に第1回目、2007年3月に第2回目の表彰を行い、今回が第3回目の募集になります。詳細は別紙をご参照ください。

2. 「三井化学 第4回 触媒科学国際シンポジウム(MICS2009)」の開催

「三井化学 第4回 触媒科学国際シンポジウム」(MICS2009)は、高機能材料・物質の創出を通して豊かな社会の発展に寄与する触媒科学について、世界中の研究者の交流の場と、新たな知の創造の場を提供することを目的としており、2009年3月11、12日の2日間にわたって開催いたします。基調講演は、ノーベル化学賞受賞者であるR. Hoffmann教授(米、コーネル大学)およびウルフ賞受賞者であるH. B. Kagan名誉教授(仏、パリ南大学)の予定です。

なお、MICS2009において、2009年『三井化学 触媒科学賞』、および『三井化学 触媒科学奨励賞』受賞者の表彰式および記念講演を行います。

当社は、オレフィン重合触媒を中心に触媒科学の分野で主導的な役割を担っています。高機能材料・物質の創出を通して豊かな社会の発展に寄与する触媒科学について、長年にわたり培ってきた科学のネットワークを活用しながら、最先端の触媒開発に取り組んでいく所存です。

以 上

別紙:

2009年『三井化学 触媒科学賞』および『三井化学 触媒科学奨励賞』の募集概要

本件に関するお問い合わせ先

三井化学株式会社 CSR・広報部長 田中 達也 03-6253-2100

2009年『三井化学 触媒科学賞』および『三井化学 触媒科学奨励賞』の募集概要

1. 『三井化学 触媒科学賞』

- (1) 研究分野：重合触媒、精密合成触媒、環境保護に寄与する触媒等の触媒科学の分野
 (2) 対象者：上記の分野で、特に優れた研究業績をあげた大学、あるいは公的研究機関に属する45歳以下(2008年4月1日時点)の研究者1名以内
 (3) 賞品・副賞：記念楯、副賞賞金500万円

2. 『三井化学 触媒科学奨励賞』

- (1) 研究分野：『三井化学 触媒科学賞』に同じ
 (2) 対象者：上記の分野で、特に独創的な研究業績をあげた大学、あるいは公的研究機関に属する35歳以下(2008年4月1日時点)の若手研究者2名以内
 (3) 賞品・副賞：記念楯、副賞賞金100万円

- * 応募者は、1. 『三井化学 触媒科学賞』、2. 『三井化学 触媒科学奨励賞』のどちらかを選択してご応募ください。
- * 応募方法を含め、詳細は、当社ホームページ(<http://www.mitsui-chem.co.jp/>)をご参照いただくか、『三井化学 触媒科学賞』選考委員会事務局(E-mail: MCI-AWARD@mitsui-chem.co.jp)まで、お問い合わせ下さい。
- * 受賞者の発表は、2009年1月に、当社ホームページ、新聞、専門誌等を通して行う予定です。

<ご参考:2007年の受賞者>

・『三井化学 触媒科学賞』

当初は対象を1名としておりましたが、最終的には2名を受賞者として選考させていただきました。

氏名	侯 召民 氏 (Zhaomin Hou)	グレゴリー・C・フー 氏 (Gregory C. Fu)
所属	理化学研究所 主任研究員	マサチューセッツ工科大学 教授
業績	新しい希土類金属錯体触媒による重合反応の開発	新概念触媒に基づくカップリング反応と不斉合成反応

・『三井化学 触媒科学奨励賞』

氏名	寺尾 潤 氏	陳 志宏 氏 (Michael C. W. Chan)
所属	大阪大学 助手	香港市立大学 助教授
業績	陰イオン性遷移金属錯体を鍵触媒中間体とする炭素結合生成反応	重合反応における弱い吸引性相互作用の重要性の提示

※所属・肩書きは、2007年受賞当時のものです。